

- ・ 自然エネルギーを活用したまちづくりについて(沖縄県宮古島市)28.1.21
- ・ 議会改革について (沖縄県那覇市) 28.1.22

宮古島次世代エネルギーパーク構想

宮古島には太陽光発電、風力発電をはじめとする新エネルギー設備や島の根幹作物であるさとうきび製糖時の副産物として出る。廃糖蜜を原料とするバイオエタノールの生産施設、泡盛蒸留粕を利用したメタンガス生成施設等、様々な再生可能エネルギー施設が島中に点在しています。

また、地下水を化学肥料及び液肥の多量使用の地下浸透による汚濁から守る為に設けられた家畜排泄物や生ごみを回収し、堆肥を生成し農家へ提供する施設、バガスや家畜排せつ物を利用したバイオマス実証研究施設を設ける等、バイオマスの取り組みも盛んである。

次世代エネルギーパークでは、宮古島のエネルギーを地産地消し、地球環境保全に対する取り組みを進めている。

呉市においても、山林は野放しにされ、山は荒れ放題になっています。これらを有効利用し、瀬戸内海へ栄養豊富な水を注ぎこみ、ミネラルに富んだカキを養殖すれば、より一層の活力が生まれます。また、廃校になった小学校の跡地を利用し、太陽光発電を行い、地球環境保全に取り組むべきである。

那覇市議会

議会改革の取り組みについて

議会基本条例について

インターネット生中継について

議会報告会、市民との意見交換会について

那覇市の市議前泊美紀氏等2名の市議と意見交換を行いました。